

事業者の自主的な作業環境の測定における評価基準等(事業者への調査結果)

資料5

物質	評価基準 (社内)		根拠等	測定・分析方法				測定実態			最新の測定結果	
				試料採取方法	試料採取時間	分析方法(推奨)	定量下限	作業環境測定の実施者	作業環境測定士資格	測定頻度	平均値	最大値
①塩化アリル	A測定	1ppm	ACGIH: 1ppm (TWA)	検知管方式	—	ガスクロマトグラフ分析方法	0.1ppm	自社	有	1回/年	7月測定予定	
	B測定	1ppm		検知管方式	—	ガスクロマトグラフ分析方法	0.1ppm			1回/年	7月測定予定	
②オルトフェニレンジアミン及びその塩	A測定	0.1mg/m ³	(オルトフェニレンジアミンとして) 日本産業衛生学会: 0.1mg/m ³ 、 ACGIH: 0.1mg/m ³ (TWA)	ろ過捕集方法	10分	液体クロマトグラフ分析方法	0.01mg/m ³	外注	有	1回/年	0.01mg/m ³ 未満	0.01mg/m ³ 未満
	B測定	0.1mg/m ³		ろ過捕集方法	10分	液体クロマトグラフ分析方法	0.01mg/m ³			1回/年	3.3mg/m ³	3.3mg/m ³
⑤1,2-ジクロロプロパン	A測定	10ppm	ACGIH: 10ppm	直接捕集方法	10分	ガスクロマトグラフ分析方法	0.2ppm	外注	有	2回/年	0.2ppm	0.2ppm
	B測定	10ppm		直接捕集方法	10分	ガスクロマトグラフ分析方法	0.2ppm			2回/年	0.2ppm 未満	0.2ppm
⑧1-ブロモ-3-クロロプロパン	A測定	0.1ppm	定量下限の10倍となるように設定	固体捕集方法	20分	ガスクロマトグラフ分析方法	0.01ppm 未満	外注	有	2回/年	0.01ppm 未満	0.01ppm 未満
	B測定	0.1ppm		固体捕集方法	20分	ガスクロマトグラフ分析方法	0.01ppm 未満			2回/年	0.01ppm 未満	0.01ppm 未満